

## 4. 二次関数と図形(面積・長さ)関連の複合問題 【2002年度出題】

【問1】

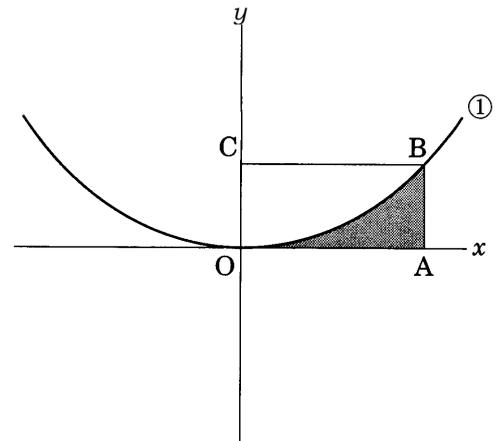
図のように、関数  $y=ax^2$  ( $a$  は正の定数) …① のグラフと長方形  $OABC$  があります。頂点  $A$  は  $x$  軸上に、頂点  $B$  は①のグラフ上に、頂点  $C$  は  $y$  軸上にあります。点  $O$  は原点とします。

次の問いに答えなさい。

(北海道 2002 年度)

問1. ①について、 $a=1$  で、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のとき

$y$  の変域を求めなさい。



問2. 長方形  $OABC$  の周の長さが 12 で、 $OA=2AB$  のとき、直線  $AC$

の式を求めなさい。

問3.  $a=\frac{1}{9}$  で、点  $A$  の座標を  $(6, 0)$  とします。太郎君が大小2個のさいころを同時に投げるとき、大きいさいころの出る

目の数を  $x$ 、小さいさいころの出る目の数を  $y$  とし、 $(x, y)$  を座標とする点を  $P$  とします。このとき、図の の部分に点  $P$  が入る確率を求めなさい。

ただし、 の部分には、周上も含まれます。

問1	
問2	
問3	

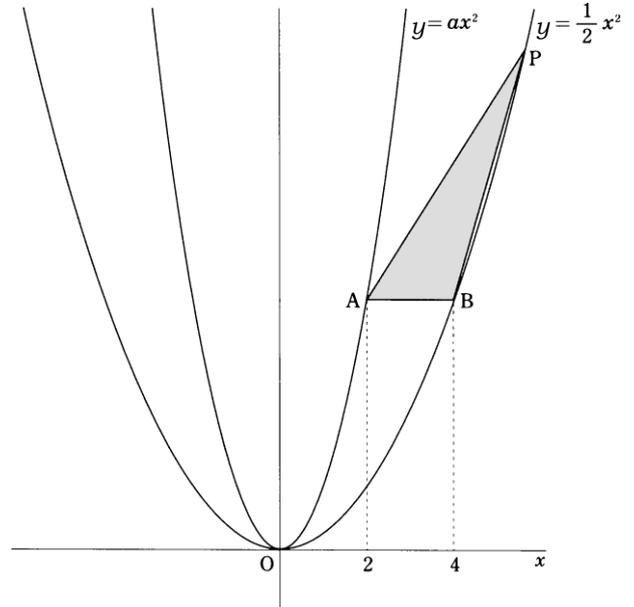
【問2】

図のように、関数  $y=ax^2$  ( $a > \frac{1}{2}$ ) のグラフ上に  $x$  座標が 2 である点 A をとり、関数  $y=\frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に  $x$  座標が 4 である点 B をとったところ、線分 AB は  $x$  軸と平行になりました。また、 $y=\frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に  $x$  座標が 4 より大きい点 P をとります。このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(岩手県 2002 年度)

(1) 関数  $y=ax^2$  の  $a$  の値を求めなさい。

(2)  $\triangle ABP$  の面積が  $10 \text{ cm}^2$  のとき、点 P の座標を求めなさい。ただし、座標の1目もりを  $1 \text{ cm}$  とします。



(1)	$a =$
(2)	(            ,            )

【問3】

図 I のように、関数  $y=x^2$  のグラフ上に2点 A, B があり、それらの  $x$  座標はそれぞれ  $-1, 2$  で、直線 AB と  $y$  軸との交点を C とします。次の1~3の問いに答えなさい。ただし、点 O は原点とします。

(宮城県 2002 年度)

1. 点 A の  $y$  座標を求めなさい。

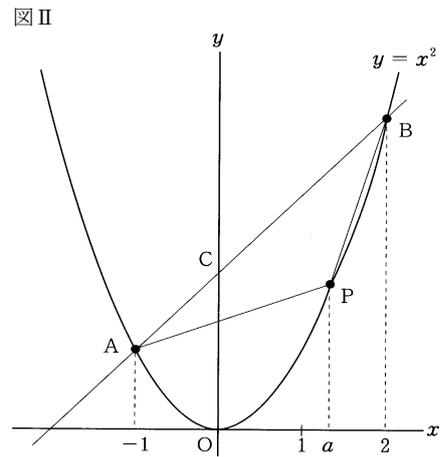
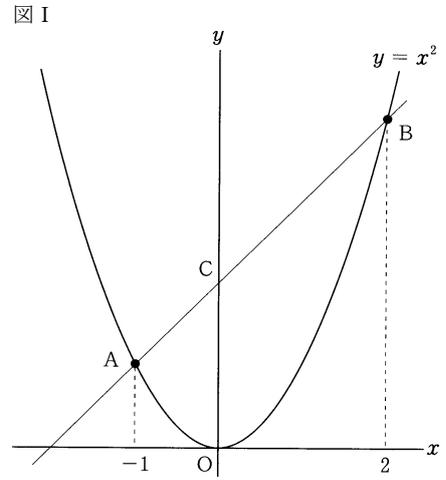
2. 直線 AB の式を求めなさい。

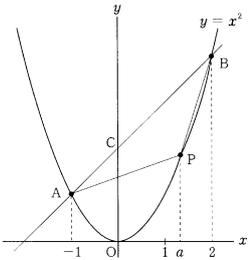
3. 関数  $y=x^2$  のグラフ上に  $x$  座標が  $a$  である点 P をとります。ただし、 $1 < a < 2$  とします。次に、線分 OC 上に、点 Q を、 $\triangle APB$  と  $\triangle AQB$  の面積が等しくなるようにとります。次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

(1) 点 P が図 II の位置にあるとき、点 Q を解答用紙の図にかき入れなさい。また、点 Q をどのようにしてとったか、簡潔に説明しなさい。

(2) 線分 CQ の長さを  $a$  を用いて表しなさい。

(3)  $\triangle AQB$  の面積を  $a$  を用いて表しなさい。



1		
2		
3	(1)	
	(2)	
	(3)	

説明

【問4】

花子さんは太陽の位置と校庭に伸びる木の影の長さに興味を持ち、ノートに図1のように整理して、光源の高さと影の長さとの関係について考えました。支柱 AC, BD をそれぞれ底面に垂直に立て、 $AO=BD=1.5\text{ m}$ ,  $OC=6\text{ m}$ ,  $AB=4\text{ m}$  とする。光源 P は、支柱 AC の点 O より上の部分を動き、支柱 BD を照らしてその影 BQ をつくる。 $OP=x\text{ m}$  として次の問いに答えなさい。ただし光源 P の大きさは考えないものとする。

(山形県 2002 年度)

(1)  $x=3$  のとき、影 BQ の長さを求めなさい。

(2)  $BQ=y\text{ m}$  とするとき、 $x$  と  $y$  の関係を式に表しなさい。また、その関係を表すグラフを図2にかきなさい。  
ただし、 $x$  の変域は、 $1 \leq x \leq 6$  とする。

(3) (2)で求めた関数で  $x$  の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

図1

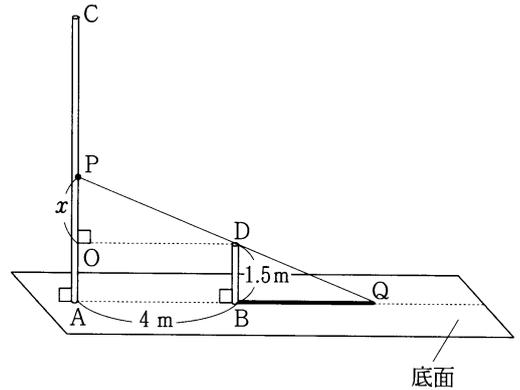
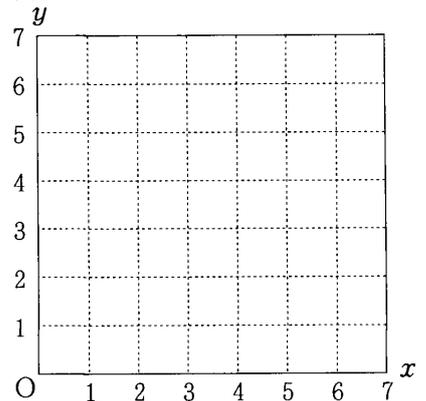


図2



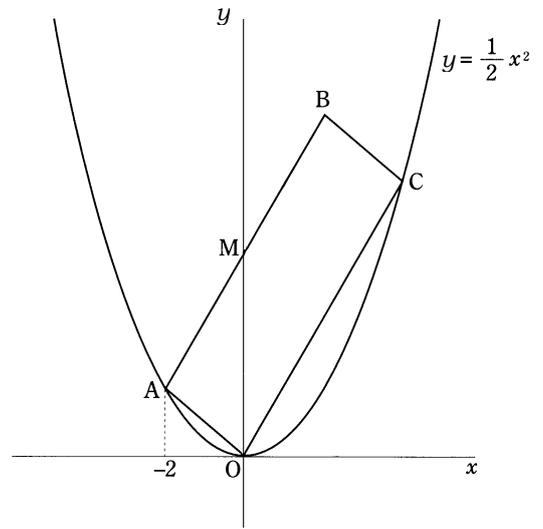
(1)	m
(2)	式
	グラフ 
(3)	

【問5】

図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に、 $x$ 座標が  $-2$  である点  $A$  がある。また四角形  $OABC$  が平行四辺形となるように、点  $B$  と放物線上の点  $C$  をとる。  $AB$  の中点  $M$  が  $y$  軸上にあるとき、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(福島県 2002 年度)

- (1) 点  $B$  の  $x$  座標を求めなさい。
- (2) 平行四辺形  $OABC$  の面積を求めなさい。
- (3)  $M$  を通る直線  $l$  によって、平行四辺形  $OABC$  を2つの部分に分ける。この2つの部分の面積の比が  $3:5$  となるような  $l$  の式をすべて求めなさい。



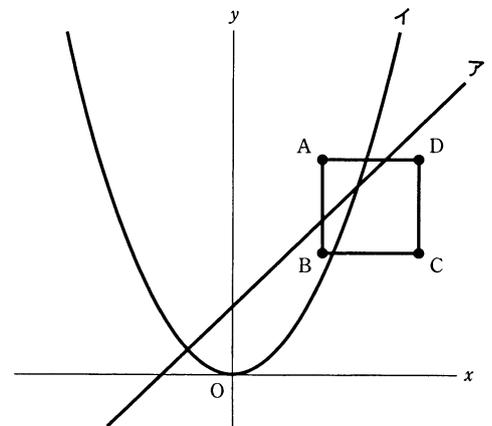
(1)	
(2)	
(3)	

【問6】

図のように、4点  $A(2, 5)$ ,  $B(2, 3)$ ,  $C(4, 3)$ ,  $D(4, 5)$  を頂点とする正方形  $ABCD$  がある。また、直線  $\alpha$  は関数  $y = x + b$  のグラフであり、曲線  $\beta$  は関数  $y = ax^2$  のグラフである。ただし、 $a > 0$  とする。このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(茨城県 2002 年度)

- (1) 直線  $\alpha$  が正方形  $ABCD$  の面積を2等分するときの  $b$  の値を求めなさい。
- (2) 曲線  $\beta$  が正方形  $ABCD$  を通るための  $a$  の値の範囲を求め、その範囲を不等号を使って表しなさい。



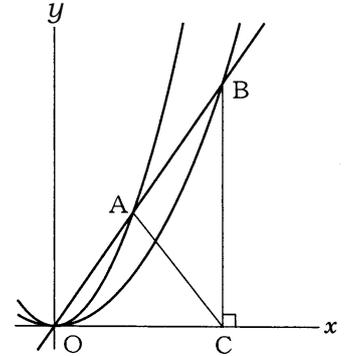
(1)	$b =$
(2)	$\leq a \leq$

【問7】

図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$ ,  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフと、原点を通る直線との交点をそれぞれ A, B とします。点 B から  $x$  軸に垂線 BC をひきます。

点 B の座標が (6, 9) のとき、 $\triangle BOC$  と  $\triangle BAC$  の面積の比を求めなさい。

(群馬県 2002 年度)



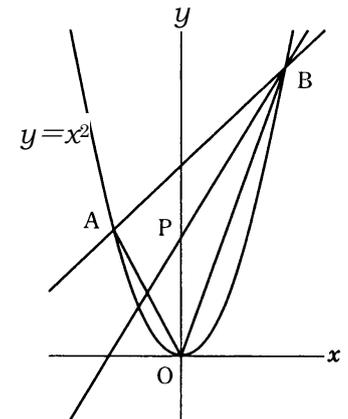
$\triangle BOC : \triangle BAC =$             :

【問8】

図のように、関数  $y = x^2$  のグラフ上に、2点 A, B があり、点 A, B の  $x$  座標はそれぞれ -2, 3 である。また、点 B を通り、 $\triangle AOB$  の面積を二等分する直線が  $y$  軸と交わる点を P とする。このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(千葉県 2002 年度)

(1) 点 P の  $y$  座標を求めなさい。



(2)  $\triangle OBP$  と  $\triangle AOB$  の面積比を求めなさい。

(1)	
(2)	$\triangle OBP : \triangle AOB =$ :

【問9】

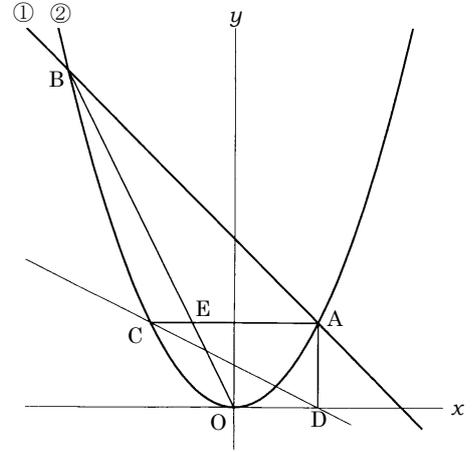
図において、直線①は関数 $y = -x + 4$ のグラフであり、曲線②は関数 $y = ax^2$ のグラフである。2点A, Bはともに直線①と曲線②との交点で、点Aの $x$ 座標は2、点Bの $x$ 座標は-4である。点Cは曲線②上の点で、線分ACは $x$ 軸に平行である。また、点Dは $x$ 軸上にあり、線分ADは $y$ 軸に平行である。原点をOとすると、次の問いに答えなさい。

(神奈川県 2002 年度)

(ア) 曲線②の式  $y = ax^2$  の  $a$  の値を求めなさい。

(イ) 直線 CD の式を  $y = mx + n$  とするとき、 $m, n$  の値を求めなさい。

(ウ) 線分 OB と線 AC との交点を E とするとき、三角形 ABE と三角形 ACD の面積の比を最も簡単な整数の比で表しなさい。



(ア)	$a =$
(イ)	$m =$ , $n =$
(ウ)	$\triangle ABE : \triangle ACD =$ :

【問 10】

図 I で、①は関数  $y=mx^2$  のグラフ、②は直線であり、①と②は 2 点 A, B で交わっている。また、②は x 軸と点 C で交わっている。点 A の座標は  $(-4, 8)$  で、点 B, C の x 座標は、それぞれ 2, 4 である。このとき、次の問いに答えなさい。

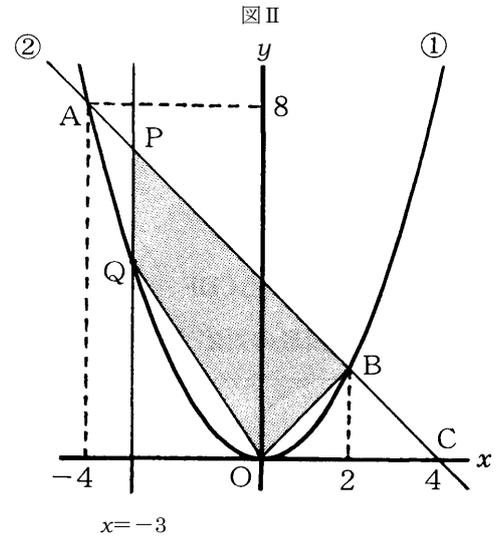
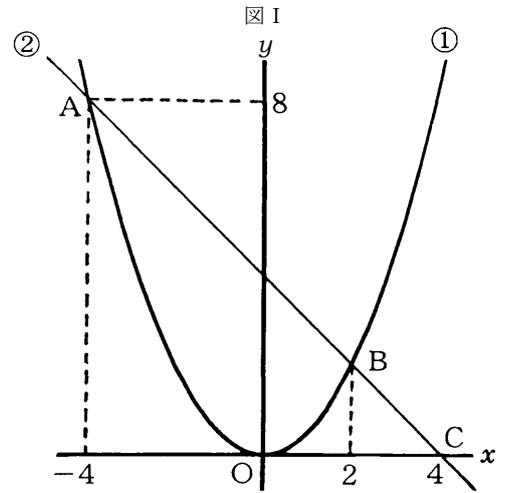
(富山県 2002 年度)

(1)  $m$  の値を求めなさい。

(2) 直線②の式を求めなさい。

(3) 図 II は、図 I に直線  $x=-3$  を書き加えたものである。

直線  $x=-3$  と直線②との交点を P, 関数①のグラフとの交点を Q とする。このとき、四角形 PQOB の面積を求めなさい。ただし、面積の単位はつけない。



(1)	$m=$
(2)	$y=$
(3)	四角形 PQOB の面積 =

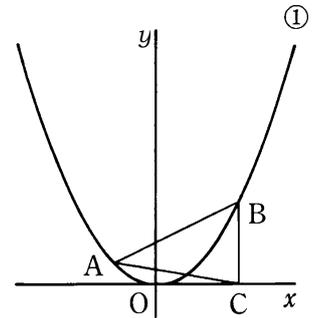
【問 11】

図において、①の放物線は関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフである。グラフ上の  $x$  座標が  $-2, 4$  である点をそれぞれ  $A, B$  とし、点  $B$  から  $x$  軸にひいた垂線と  $x$  軸との交点を  $C$  とする。このとき、次の(1), (2)に答えなさい。

(石川県 2002 年度)

(1) 関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 4$  のときの  $y$  の変域を求めなさい。

(2) グラフ①上に点  $P$  をとり、 $\triangle BPC$  の面積が  $\triangle BAC$  の面積の2倍になるようにする。このとき、点  $P$  の座標をすべて求めなさい。



(1)	
(2)	

【問 12】

図は、放物線  $y = x^2$  と直線  $y = x + 6$  が2点  $A, B$  で交わっていることを示している。点  $P$  は放物線上を  $A$  から  $B$  まで動く。点  $P$  を通り、 $y$  軸に平行な直線と線分  $AB$  との交点を  $Q$  とする。また、2点  $A, B$  の  $x$  座標は、それぞれ、 $-2, 3$  である。このとき、次の問いに答えよ。

(福井県 2002 年度)

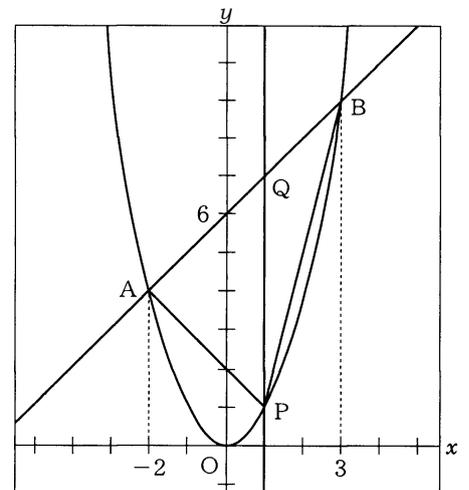
(1) 2点  $A, B$  の座標を求めよ。

(2) 線分  $AB$  の長さを求めよ。

(3)  $P$  の  $x$  座標が  $-1$  のときの線分  $PQ$  の長さを求めよ。

(4)  $P$  の  $x$  座標を  $a$  としたときの  $\triangle PAB$  の面積を  $S$  とする。 $S$  を  $a$  の式で表せ。

(5) 原点  $O$  と直線  $AB$  との距離を求めよ。



(1)	A の座標 (      ,      )	B の座標 (      ,      )
(2)		
(3)		
(4)	S =	
(5)		

【問 13】

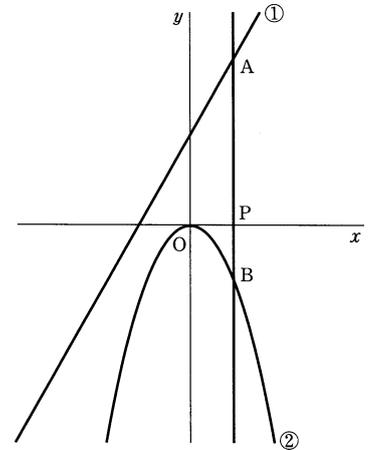
図で、①は関数  $y=ax+3$ 、②は関数  $y=-x^2$  のグラフであり、 $x$  の値が  $-2$  から  $0$  まで増加するときの、①の変化の割合と②の変化の割合は等しい。また、 $x$  軸上に、 $x$  座標が正である点  $P(t, 0)$  をとり、点  $P$  を通り  $y$  軸に平行な直線と①、②との交点をそれぞれ  $A$ 、 $B$  とする。このとき、次の(1)~(3)に答えなさい。

(山梨県 2002 年度)

(1)  $a$  の値を求めなさい。

(2)  $t=2$  のとき、 $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。

(3)  $\triangle OAB$  が、 $OA=OB$  の二等辺三角形になるような  $t$  の値を求めなさい。



(1)	$a =$
(2)	
(3)	$t =$

【問 14】

図のように、 $y=ax^2$  のグラフと直線が2点  $A$ 、 $B$  で交わっていて、 $A$  の  $x$  座標は  $-1$ 、 $B$  の座標は  $(3, \frac{9}{2})$  である。また、 $C$  は直線  $AB$  と  $y$  軸との交点、点  $D$  の座標は  $(3, 0)$ 、放物線上の点  $P$  の  $x$  座標は  $t$  である。

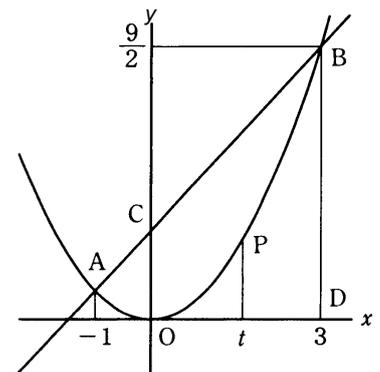
(長野県 2002 年度)

(1)  $a$  の値を求めなさい。

(2) 直線  $AB$  の式を求めなさい。

(3)  $\triangle OPD$  の面積が  $\triangle OPC$  の面積の2倍となるとき、 $t$  の値を求めなさい。また、このときの  $\triangle OPD$  の面積を求めなさい。ただし、 $t > 0$  とする。

(4) (3)のとき、 $\triangle OPD$  を、直線  $OP$  を軸として1回転させてできる立体の体積を求めなさい。ただし円周率は  $\pi$  とする。



(1)		
(2)		
(3)	$t$	面積
(4)		



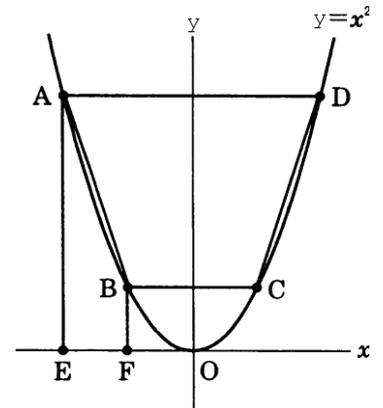
【問 16】

図で、 $O$  は原点、 $A, B, C, D$  は関数  $y=x^2$  のグラフ上の点、 $E, F$  は  $x$  軸上の点であり、 $AD, BC$  は  $x$  軸に平行、 $AE, BF$  は  $y$  軸に平行である。点  $A, B$  の  $x$  座標がそれぞれ  $-2, -1$  であるとき、次の①、②の問いに答えよ。

(愛知県B 2002 年度)

① 直線  $DC$  の式を求めよ。

② 四角形  $ABCD$  の面積は四角形  $AEFB$  の面積の何倍か。



①	$y =$
②	倍

【問 17】

2つの関数  $y=x^2$  と  $y=2x+3$  について、次の各問いに答えなさい。

(三重県 2002 年度)

① 次の表は、関数  $y=x^2$  について、対応する  $x, y$  の値を表したものである。

表の ㉞, ㉟ にあてはまる数を求めなさい。

$x$	...	-2	㉞	0	1	2	...
$y$	...	4	1	㉟	1	4	...

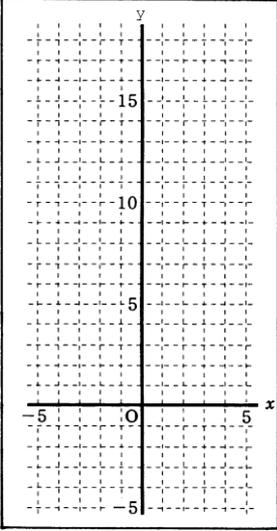
② 2つの関数  $y=x^2$  と  $y=2x+3$  のグラフを解答欄の図の中にかきなさい。

③ 2つのグラフの交点を A, B とするとき、②でかいたグラフを使って交点 A, B の座標を求めなさい。

ただし、点 A の  $x$  座標は、点 B の  $x$  座標より小さいものとする。

④ 関数  $y=x^2$  のグラフ上に点 P をとり、③の交点 A, B と結んで三角形 ABP をつくる。

このとき、三角形 ABP が  $BA=BP$  の二等辺三角形となるような点 P は全部で何個あるか、求めなさい。

①	㉞	㉟
②		
③	点 A(      ,      )	点 B(      ,      )
④	個	

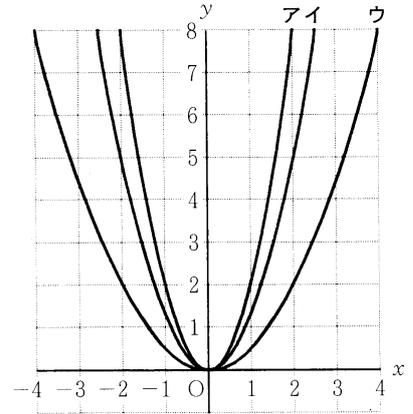
【問 18】

関数  $y=ax^2$  について、 $x$  の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が 8 であった。

次の問いに答えなさい。ただし、座標軸の単位の長さは 1 cm とする。

- (1)  $a$  の値を求めなさい。また、この関数のグラフを、右図の放物線ア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

(兵庫県 2002 年度)

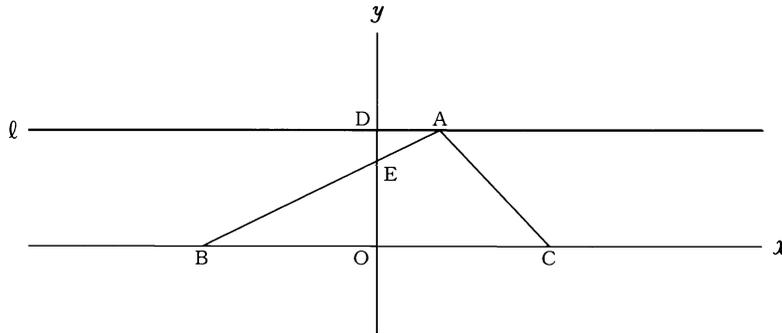


- (2) この関数のグラフと  $x$  軸に平行な直線が2点で交わり、この2点を結ぶ線分の長さが  $2\sqrt{3}$  cm であった。この直線を解答欄の図にかき入れなさい。

(1)	$a =$	
(2)		

【問 19】

図のように、 $y=4$  で表される直線  $\ell$  と、点  $A(2, 4)$ ,  $B(-6, 0)$ ,  $C(6, 0)$  がある。また、 $y$  軸と直線  $\ell$ , 直線  $AB$  との交点をそれぞれ  $D$ ,  $E$  とする。



次の問1～問4に答えなさい。

(和歌山県 2002 年度)

問1.  $y$  軸について、点  $A$  と対称な点の座標を求めなさい。

問2. 直線  $AC$  の式を求めなさい。

問3.  $\triangle ADE$  と  $\triangle BOE$  の面積の比を求め、最も簡単な整数の比で表しなさい。

問4. 直線  $\ell$  上に点  $P$  を  $\angle BPC=90^\circ$  となるようにとる。このとき、 $P$  の座標をすべて求めなさい。

問1	(            ,            )
問2	
問3	$\triangle ADE : \triangle BOE =$ :
問4	

【問 20】

数学の授業で、右のようなプリントが配られ、「ともなって変わる2つの数量を変数  $x, y$  で表し、その説明を  $\star$  に書き入れて問題文を完成しさらにその問題に答えなさい。」と指示された。次の2枚のプリントはS君とTさんがそれぞれこの指示に従って記入したプリントの  $\boxed{\text{ア}}$  ,  $\boxed{\text{イ}}$  ,  $\boxed{\text{イ}}$  ,  $\boxed{\text{ウ}}$  ,  $\boxed{\text{エ}}$  ,  $\boxed{\text{オ}}$  の部分を空欄にしたものである。

S君のプリントについては、問題文に対する解答が正答となるように  $\boxed{\text{ア}}$  ,  $\boxed{\text{イ}}$  ,  $\boxed{\text{ウ}}$  に数または式を書き入れなさい。

ただし  $\boxed{\text{イ}}$  には  $\boxed{\text{イ}}$  と同じ数が入る。

TさんのプリントについてはTさんのかいたグラフが正答となるように  $\boxed{\text{エ}}$  には変数  $x, y$  の説明を書き入れて問題文を完成し、

$\boxed{\text{オ}}$  には式を書き入れなさい。

(岡山県 2002 年度)

問題

$\star$

この  $x, y$  について次の問いに答えなさい。  
 ①  $x$  と  $y$  の関係を表す式を求めなさい。  
 また、 $x$  の変域を求めなさい。  
 ②  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフをかきなさい。

解答

S君のプリント

問題

1本の針金を折り曲げて、縦と横の長さの比が1:3となる長方形をつくる。この針金の長さをいろいろと変えてできる長方形の縦の長さを  $x$  cm、面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする。ただし、針金の長さは60cmまでとする。

$\star$

この  $x, y$  について次の問いに答えなさい。  
 ①  $x$  と  $y$  の関係を表す式を求めなさい。  
 また、 $x$  の変域を求めなさい。  
 ②  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフをかきなさい。

解答

①  $y = \boxed{\text{ア}}$

$(0 < x \leq \boxed{\text{イ}})$

②  $\boxed{\text{ウ}}$

Tさんのプリント

問題

$\boxed{\text{エ}}$

$\star$

この  $x, y$  について次の問いに答えなさい。  
 ①  $x$  と  $y$  の関係を表す式を求めなさい。  
 また、 $x$  の変域を求めなさい。  
 ②  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフをかきなさい。

解答

①  $y = \boxed{\text{オ}} \quad (0 \leq x \leq 5)$

②

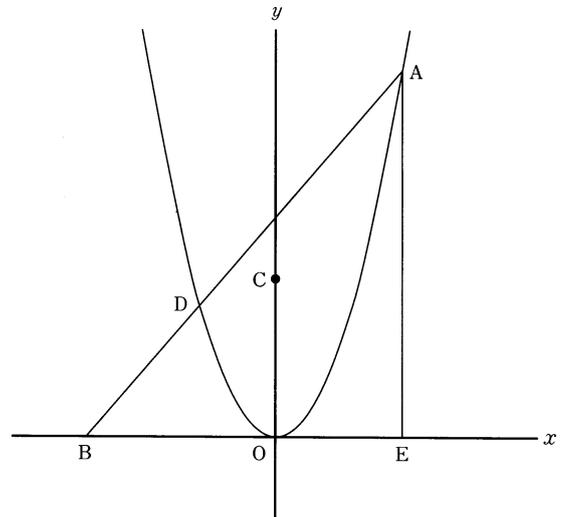
ア		イ		ウ	
エ					
オ					

【問 21】

図のように、関数  $y=x^2$  のグラフ上に点  $A(3, 9)$ ,  $x$  軸上に点  $B(a, 0)$ ,  $y$  軸上に点  $C(0, 4)$  があります。2点  $A, B$  を結ぶ線分と関数  $y=x^2$  のグラフとの交点を  $D$  とし、点  $A$  から  $x$  軸に引いた垂線と  $x$  軸との交点を  $E$  とします。ただし、 $a < 0$  とします。これについて、次の(1)~(3)に答えなさい。

(広島県 2002 年度)

- (1)  $a = -4.5$  のとき、線分  $OB$  上の点で、 $x$  座標が負の整数であるものは何個ありますか。
- (2) 点  $O$  が  $\angle BAE$  の二等分線上にあるとき、点  $O$  と線分  $AB$  との距離を求めなさい。
- (3) 直線  $CD$  が  $x$  軸と平行になるとき、 $a$  の値を求めなさい。



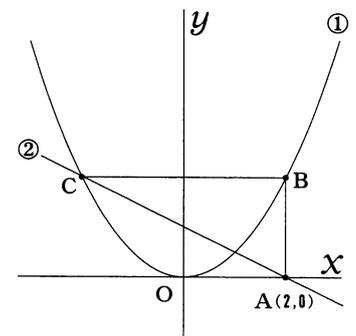
(1)	個
(2)	
(3)	

【問 22】

図で、点  $O$  は原点であり、点  $A$  の座標は  $(2, 0)$  である。放物線①は関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフである。2点  $B, C$  は、放物線①上の点で、線分  $AB$  は  $y$  軸に平行であり、線分  $BC$  は  $x$  軸に平行である。また、直線②は2点  $A, C$  を通る直線である。これについて、次のア~ウの問いに答えよ。

(香川県 2002 年度)

- ア 2点  $B, C$  間の距離を求めよ。
- イ 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めよ。
- ウ 点  $B$  を通り、直線②に平行な直線の式を求めよ。



ア	
イ	
ウ	

【問 23】

図のように、原点を  $O$  とし、2つの関数

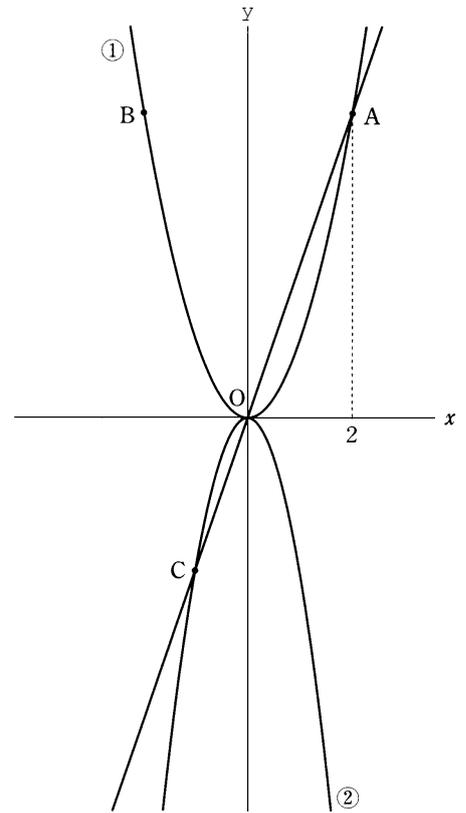
$$y = \frac{3}{2}x^2 \cdots \textcircled{1}$$

$$y = ax^2 \quad (a < 0) \cdots \textcircled{2}$$

のグラフがある。2点  $A, B$  は $\textcircled{1}$ のグラフ上にあり、点  $A$  の  $x$ 座標は 2 で、点  $B$  は点  $A$  と  $y$  軸について対称な点である。このとき、次の(1)~(3)の各問いに答えなさい。

(佐賀県 2002 年度)

- (1) 点  $B$  の座標を求めなさい。
- (2) 直線  $OA$  の式を求めなさい。
- (3) 直線  $OA$  と $\textcircled{2}$ のグラフとの交点を  $C$  とし、点  $C$  の  $x$ 座標を  $t$  とするとき、次の(ア)~(ウ)の各問いに答えなさい。
- (ア)  $t = -1$  のとき、 $a$  の値を求めなさい。
- (イ) (ア)のとき、 $\triangle OAB$  と  $\triangle OBC$  の面積比を求めなさい。
- (ウ)  $\triangle OAB$  と  $\triangle OBC$  の面積比が  $2:3$  となるとき、 $a$  の値を求めなさい。



(1)	(            ,            )	
(2)		
(3)	(ア)	
	(イ)	$\triangle OAB : \triangle OBC =$ :
	(ウ)	

【問 24】

図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフと  $x$  軸に平行な直線  $\ell$  との交点を A, B,  $x$  軸上の点 P の座標を(6, 0)とする。

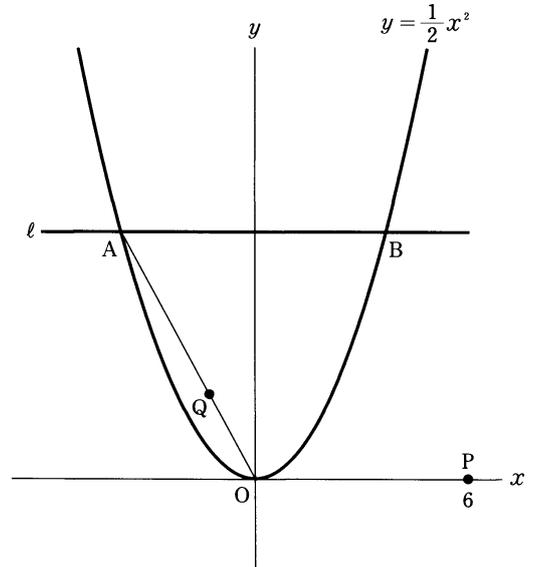
次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(大分県 2002 年度)

(1) 直線  $\ell$  の式が  $y=8$  であるとき,  $\triangle APB$  の面積を求めなさい。

(2) 線分 OA 上に点 A と異なる点 Q をとる。

$\triangle APB$  の面積と  $\triangle QPB$  の面積が等しくなるとき, 直線  $\ell$  の式を求めなさい。



(1)	
(2)	

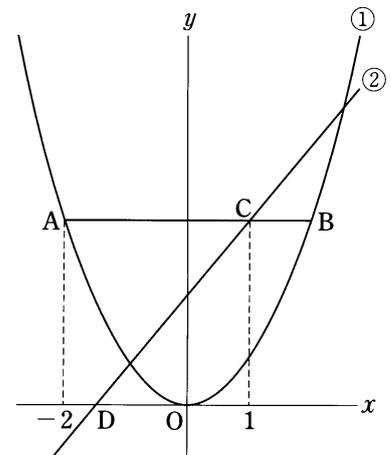
【問 25】

図のように、2つの関数  $y = \frac{3}{4}x^2 \cdots \textcircled{1}$ ,  $y = ax + \frac{9}{5}$  ( $a$  は定数)  $\cdots \textcircled{2}$  のグラフがある。関数  $\textcircled{1}$  のグラフ上に2点 A, B があり、線分 AB は  $x$  軸に平行で、点 A の  $x$  座標は  $-2$  である。点 C は関数  $\textcircled{2}$  のグラフと線分 AB との交点で、点 C の  $x$  座標は  $1$  である。また、点 D は関数  $\textcircled{2}$  のグラフと  $x$  軸との交点である。このとき、次の各問いに答えなさい。

(熊本県 2002 年度)

(1)  $a$  の値を求めよ。

(2) 3点 A, D, C を頂点とする三角形が  $x$  軸を軸として1回転してできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率は  $\pi$  とする。



(1)	$a =$
(2)	

【問 26】

図のように、関数  $y=x^2$  のグラフ上に、4点 A, B, C, D があり、その  $x$  座標は、それぞれ、 $-2$ ,  $-1$ ,  $2$ ,  $3$  である。  
このとき、次の(1)~(4)の問いに答えなさい。

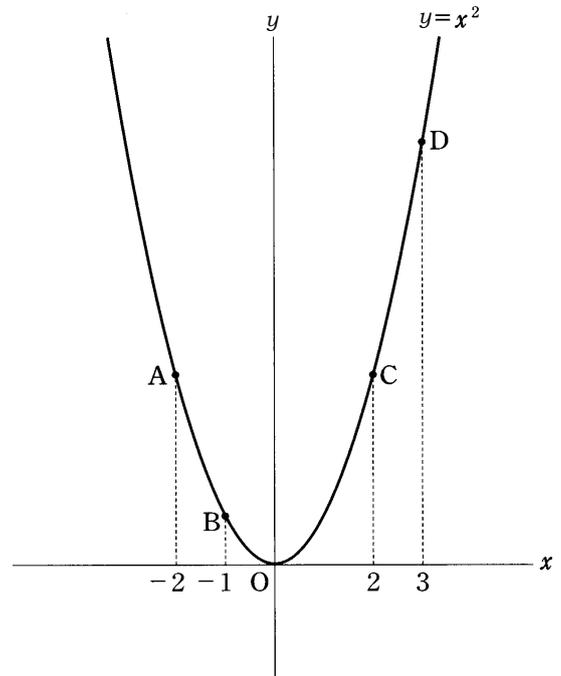
(宮崎県 2002 年度)

(1) 点 A の  $y$  座標を求めなさい。

(2) 関数  $y=x^2$  について、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 3$  のとき  $y$  の変域を求めなさい。

(3) 原点 O および A, B, C, D の5つの点から2点を選び、その2点を通る直線をひくとき、傾きが 1 になる2点を1組書きなさい。さらに、その2点を通る直線の式を求めなさい。

(4) 2点 A, C を通る直線と2点 B, D を通る直線の交点を P とするとき、 $\triangle ADP$  と  $\triangle BCP$  の面積の比を求めなさい。



(1)		
(2)	$\leq y \leq$	
(3)	2点 と	
(4)	$\triangle ADP : \triangle BCP =$	: